



Speedy & Creative



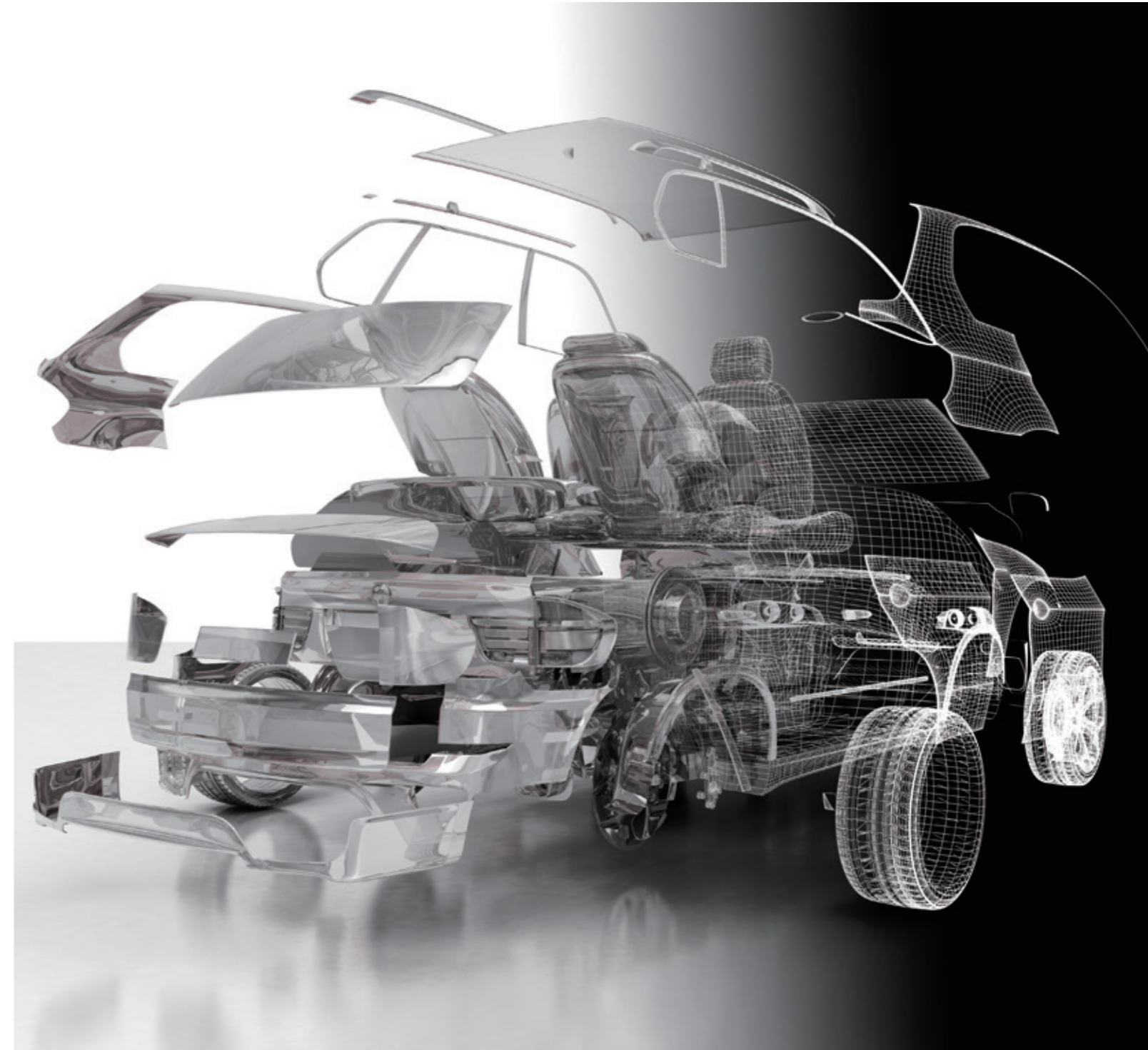
〒492-8540
愛知県稲沢市北島町西之町30番地
TEL: 0587-36-7191
FAX: 0587-36-7192



公式サイト



新卒採用サイト



TGテクノ株式会社
COMPANY PROFILE

Speedy & Creative

設計から生産準備までをトータルに担うエンジニアリング企業として
お客様に最適な解決策を提供し、自動車部品の開発を支援します。

TGテクノはエンジニアリング企業として「Speedy & Creative」を経営コンセプトに掲げ、自動車分野の
お客様にさまざまな技術サービスを提供しています。

ものづくりの最前線で、製品の開発設計から業務に関わり、生産準備、品質保証までを一貫して担う技術提
案力がTGテクノの強みです。

私たちの使命は、お客様の多様なご要望に対して、各機能を連携させることで最適な解決策を創出し、求
められる目標を達成していくこと。つねに新たな技術やテーマに挑戦することで、高度な技術力を培い、想像
力あふれる提案によって、Q・C・D(品質・コスト・納期)の目標を満たす技術サービスをお届けします。

ものづくりの支援業務を通じて、お客様の信頼と満足を獲得し、お客様とともに成長していきます。

■ 技術関連の受賞歴

- 2011年 豊田合成(株)より2010年度「技術向上賞」受賞
《星和化成(株)との共同受賞》
- 2013年 豊田合成(株)より2012年度「技術向上賞」受賞
《(株)ティーエヌ製作所との共同受賞》
- 2015年 豊田合成(株)より2014年度「技術向上賞」受賞
《(株)浜名プラスチック(株)エイチ・ピー熊本プロダクツとの共同受賞》
- 2017年 豊田合成(株)より2016年度「技術向上賞」受賞
《表皮自動搬送装置の開発にて受賞》
- 2018年 豊田合成(株)より2017年度「技術賞」受賞
《外観検査システム標準部品の開発にて受賞》
- 2019年 豊田合成(株)より2018年度「技術賞」受賞
《デジタルファクトリーにおける工程生産性の評価にて受賞》
- 2021年 豊田合成(株)より2020年度「技術賞」受賞
《CATIAパラメトリック機能を応用した自動作図ツール開発》
《めっき膜厚解析の全自動化》
- 2023年 豊田合成(株)より2023年度「技術賞」受賞
《革・表皮製品形状設定業務の効率化にて受賞》



「W-Chain」を基軸に、 ものづくりの未来をひらく。

つねに進化を続ける自動車開発における“技術”を担う専
門企業。それが、TGテクノです。豊田合成グループの一員と
して2009年に設立されて以来、自動車製品の開発設計、生
産準備を軸に、デジタルエンジニアリング、IT、システム開発、
また分析・試験評価などで技術力を発揮し、日々移り変わる
ニーズに応えてきました。

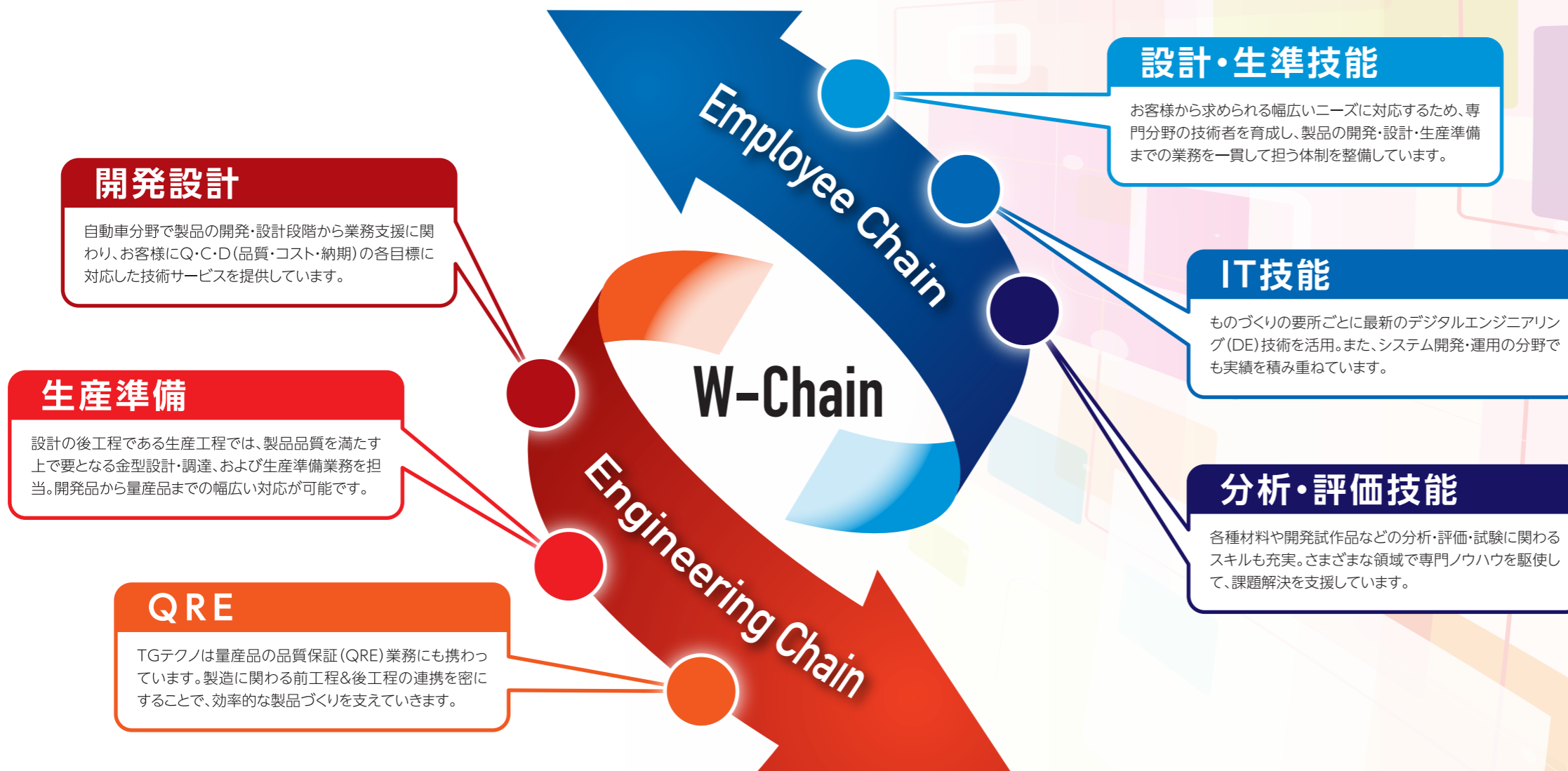
私たちの強みは、お客様のものづくりの工程を一貫して担
いながら、要所で技術提案ができること。社員一人ひとりの
技術力を結集させ、お客様にとってのQ・C・Dを満たすエン
ジニアサービスを提供しています。

その基本となるのが「W-Chain」(2つの連鎖)です。ひとつ
は「エンジニアリング・チェーン」。ものづくりに関する開発設計
から生産準備に至る各組織の連携を密にして、つねに製品の
全体像を捉えながら業務の効率化を図っています。そしても
うひとつが、「エンプロイー・チェーン」です。社員の技量を継続
的に向上させながら各自の能力を有機的に結び付け、より高
度なニーズに柔軟に対応することをめざします。そして、企業
としての事業領域と個人の技術・技能を相互に連携させて、最
適な解決策を提案。お客様の満足度を高めるとともに、評価と
信頼の獲得につなげているのです。

自動車業界だけでなく、社会全体が大きな転換期を迎えて
いる今。変化に対応する力が我々にも求められています。その
キーワードがデジタルトランスフォーメーション(DX)。業界全
体がDXに向けて加速していく中で、そのニーズに応えられる
人材育成と業務体制の整備に力を入れることが、新たな技術
支援にもつながると思います。それにより我々の技術力もさら
に向上し、事業領域も広がっていくはず。お客様に貢献す
ることで自社もランクアップしていく。そんな好循環を作りな
がら、さらなる成長をめざします。

我々にとって大切なのは、その都度、お客様のニーズに柔
軟に対応し満足度を上げていくことです。未知の領域にも、お
客様に大きく貢献できる余地がまだまだあるはず。大きな変
化の波を果敢に乗り越えながら、これからも新たなチャレンジ
を続けてまいります。

代表取締役 小西 茂輝





設計・生産準備

開発設計から生産準備まで一貫体制で競争力のある製品づくりを支援します。



ものづくりのあらゆる工程に対応

設計・生産準備は、TGテクノ主力業務の一つです。ものづくりの前工程から後工程まで幅広い領域で業務を担っています。単一工程での業務はもちろん、製品開発から量産品の設計、生産準備(金型調達、生産技術、品質保証)を含む全工程の業務を一括して行う体制を整えています。

当社の特長は競争力のある技術サービスを迅速に提供できる点にあります。業務・工程間の連携を密にしてムダを省くことでQ・C・D(品質・価格・納期)の付加価値を見出し、インストルメントパネル構成品、ピラーガーニッシュ、ラジエーターグリルなどの内外装製品、ステアリングホイール、エアバックなどのセーフティシステム製品ほか、多くの製品で実績を重ねています。

開発・設計業務においては、最新の設計技術を活用して、お客様が求める理想の図面品質を実現。強度・耐久性、意匠性、安全性などの製品に関わる設計要件のほか、加工時の作業性やコストなど生産工程の全体像を想定した設計を心がけています。

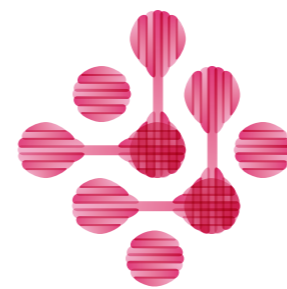


新工法の開発にも挑戦し、生産性を向上

生産準備業務では、樹脂製品の加工に欠かせない金型の仕様構想、その設計・調達、生産工程・設備の改善、品質保証などで技術力を発揮。生産工程・設備の改善提案にあたっては、最新の評価技術を駆使して、最適な生産工程を提案しています。

効率的な生産活動に貢献するため、TGテクノは新工法の開発にも積極的に取り組んでいます。高級乗用車向け内装製品の射出成形(インモールド成形)の改良プロジェクトでは、樹脂部品と表皮材との一体形成法を実用化。従来の表皮材装着工程をなくすことで、大幅な生産性向上を達成しました。他の生産業務でも、リードタイムの短縮、歩留の向上などで実績を上げ、高い評価をいただいています。

今後は、対応する製品分野の拡大を図るとともに、お客様のグローバル展開に伴う海外市場での対応にも力を注いでいこうとしています。



IT

ものづくりの各工程において、デジタルエンジニアリング技術を活用し最適なソリューションを提案します。

DE技術を駆使して効率化を推進

現代の製造業において、各工程で品質と生産効率を向上させるために欠かせないITの代表がデジタルエンジニアリング(DE)です。TGテクノではDE技術の活用を積極的に進め、開発・設計から生産現場での工程改善に至るまで、あらゆる場面で顧客要望に適した最適な技術・手法を用いて解決策を提案。市場で求められる製品ニーズに迅速かつ的確に対応できる、競争力ある製品づくりを支援しています。

設計工程ではCAD(三次元設計)による自動設計、CAE(設計検証・解析)による形状最適化、CAT(非接触三次元形状測定、評価解析)などを駆使して、すぐれた設計環境を提供しています。試作評価ではRP(ラピッドプロトタイプング)を効率的に活用することによって、試作作業を減らし、開発期間の短縮、コスト削減に貢献しています。また、生産工程の検討段階においても、DF(デジタルファクトリー)によって工程・作業性・設備・ロボットなどを評価。生産設備の最適な動き、最善の工程づくりをシミュレーションし、効率的な生産工程を実現させます。

さらに、設計検証のためのCAE、DF、CAT、RPの受託業務、各種DEツールの研修教育なども行っています。

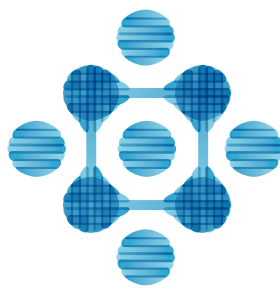


システム開発・運用でお客様を強力サポート

TGテクノはお客様が業務で使用する各種システムの開発とその運用を強力にサポートしています。現在、豊田合成グループをはじめとしたお客様に対して、システムの開発・運用やサーバ・ネットワーク運用などの領域で、技術サービスを提供しています。

製造現場におけるIoT、事務作業の効率化、紙資料の削減、既存システムの改善など、お客様がシステム導入をされる理由はさまざまです。当社はビジネス系ソフトやWEBを活用した業務用のシステム設計・開発・運用、またサーバ・ネットワークの監視・保守業務などの業務にも幅広く対応しています。利用者の目線で、使い勝手の良いシステムの構築・運用を心がけ、お客様の期待にお応えしています。





分析・評価試験

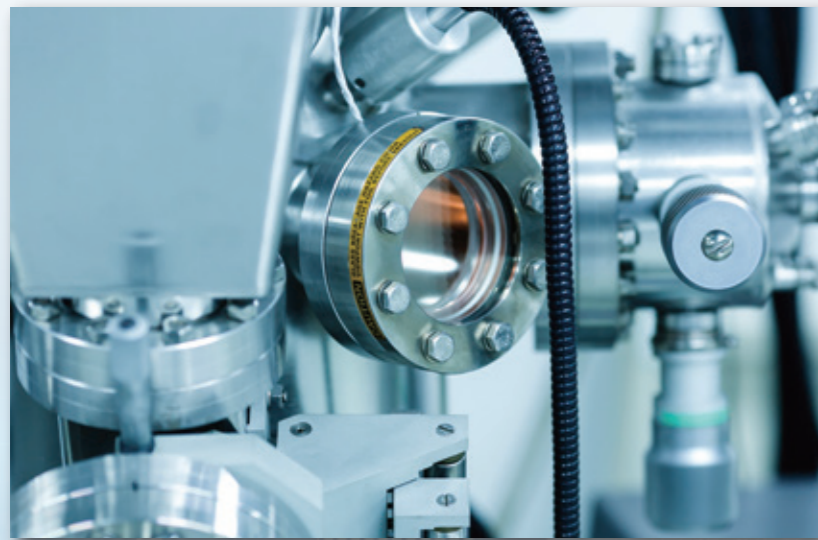
正確な分析・試験によって
ものづくりの根底を支える分析データを提供します。

さまざまな手法で材料・試作品の特性を分析

ものづくりに関わる事業の一環として、当社は分析・評価試験に取り組んでいます。対象は、自動車製管用樹脂材料やゴム材料を開発するための分析・評価、試作品の実験・評価試験など広範な領域に及んでいます。材料から開発品、試作品まで、目的に合わせた方法で分析・評価試験し、様々な条件での分析データを提供。開発や設計での裏付けデータとしてお客様に活用していただいています。

材料分析では、求められる条件に応じて各種分析装置を活用し、組成分析、元素分析、表面構造分析などを実施しています。また、開発品や試作品に関わる試験・評価では、エアバッグの開発品や樹脂製品の試験・評価、材料物性の試験評価などに取り組んできました。

従来の試験方法や評価方法を用いても、お客様が満足する解析結果を得られない場合は、求められる素材の機能・特性を適正に試験評価できる新たな手法を模索し、お客様に提案。分析・評価試験を通じて、材料や製品の可能性を探ることで、ものづくりを根底から支えています。



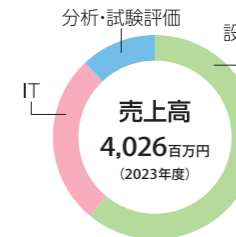
■ 会社概要

設立 2009年4月15日
代表者 代表取締役 小西 茂輝
資本金 2,000万円
売上高 4,026百万円(2023年度)
株主構成 豊田合成株式会社：100%
従業員数 415名
事業内容 自動車部品の開発支援

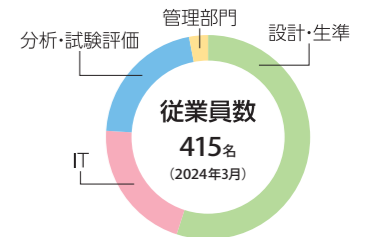
●自動車部品設計・生産準備 ●IT ●分析・評価試験

主要取引先 豊田合成株式会社／株式会社ティーエヌ製作所／豊田合成インテリア・マニファクチャリング株式会社
三光化成株式会社／星和化成株式会社／トヨタ車体株式会社／トヨタ自動車九州株式会社

売上高の構成



従業員数の構成



■ 経営理念

1.エンジニアリングカンパニーとして当社の「W-Chain」をより強固にして、お客様にとっての最適解を見出し、お客様と達成感・満足感を共有しながら、ともに成長を目指す。

Engineering Chain... 前行程から後行程までが密接に結びつき、新たな付加価値を生み出す。
Employee Chain 社員の絆で個々の技術・技能が結びつき、新たな付加価値を生み出す。

2.着実な成長のもと、お客様、仕入先、従業員、地域社会への3つの約束を果たす。

- ①技術・技能の向上を図り、品質・価格・納期で更なるうれしさを提供する。
- ②個人の想像力、チャレンジ精神が遺憾なく発揮できる企業風土づくりに努める。
- ③コンプライアンスを基本に地域に根ざした社会貢献や環境保全活動を通して社会から信頼される良き企業を目指す。

■ 沿革

- 2009年 4月 TGテクノ株式会社 設立、内外装製品の設計・生産準備事業開始
- 2010年 1月 一般労働者派遣事業許可の取得(般23-301249)、TGウェルフェア(株)より技術サポート事業部を事業移管により譲受け、セーフティシステム製品の設計・生産準備事業、デジタルエンジニアリング事業、分析・評価試験事業開始
- 2011年 6月 本社所在地(現在地)の変更
11月 社是、経営理念の策定
- 2012年 1月 TGウェルフェア(株)よりIT事業部を事業移管により譲受け、IT事業開始
- 2013年 1月 機能部品製品の設計事業開始
- 2015年 4月 ウェザーストリップ製品の設計事業開始
- 2016年 4月 従業員数300人突破
- 2018年 1月 九州地区の業務拡大(トヨタ自動車九州内で設計事業開始)
- 2019年 4月 創立10周年を記念した祝賀会を開催
- 2024年 3月 「健康経営優良法人2024(中小規模法人部門)」認定 ※2020年から継続



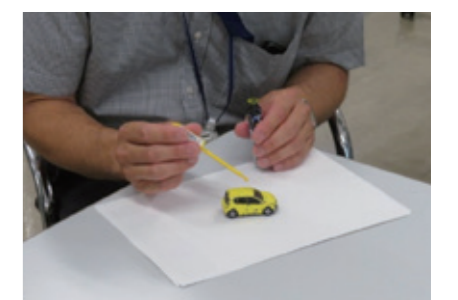
■ 社会貢献



「令和6年1月地震」災害支援
2024年1月の石川県能登半島を震源とする地震による甚大な被害に対し、豊田合成グループとして、義援金を寄付させていただきました。



地域の清掃活動
各事業所の定期的な清掃活動に加え、年2回「全社一斉地域清掃活動」を実施しています。



おもちゃ修理
使わなくなったおもちゃを集め修理し児童館などへ寄贈する活動をしています。